



県庁北庁舎に「危機管理センター」ができました!

東日本大震災で被災した県庁東分庁舎に代わって8月に完成した北庁舎に、危機管理対応の新拠点が整備されました。新しい機能が備わり、どのような災害対策が行われるのかをご紹介します。

キビタンの
わかる
県政



危機管理センターができて 何が変わったのかな?

迅速な初動対応が可能に!

震度7の地震にも耐えられる免震構造の建物で、災害対策本部の活動スペースや会議室を常設しました。停電に備えて非常用発電設備も設置し、災害発生時に迅速な初動対応をとることができます。

情報共有による迅速かつ 的確な災害対応!

警察・消防・自衛隊などが活動する「リエゾンオフィス」を備えています。センター内の各室には映像ディスプレイを設置し、テレビ会議や災害現場の映像情報を共有することで、迅速で的確な災害対応を行います。



県庁北庁舎
危機管理
センター



常設された災害対策本部の活動スペース



非常用発電設備



実践的な訓練を 行っています



災害対応をシミュレーション



県では、職員に訓練の内容を事前に示さずに、災害対応をシミュレーションする訓練を定期的に行っています。今後、危機管理センターでは、関係機関と連携し、より実践的な訓練を実施していきます。

今後、危機管理センターでは、関係機関と連携し、より実践的な訓練を実施していきます。



要事前予約!

危機管理センター 見学者募集中!

危機管理センターでは、見学案内や防災講座を受け付けています。学校、団体などによる防災研修にぜひご利用ください。



テレビ会議ができる災害対策本部会議室

利用時間

平日 午前9時～午後5時
(祝休日・年末年始を除く)

問 県庁危機管理課

☎024(521)8651

福島県 危機管理課

検索

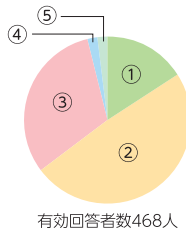
📺 テレビもチェック! KFB「Let's チャレンジふくしま」10月25日(火) 20:56放送

県民の声ミニアンケート 8月号の アンケート 結果



Q チャレンジふくしま県民運動がスタート。あなたの最近の健康づくりに対する意識と実践で当てはまるものはどれですか。

- ①実践できている……………75人
- ②少しは実践できているが、十分ではない…229人
- ③何かしたいがほとんど実践できていない…147人
- ④特に何かしたいとは思わない……………9人
- ⑤その他……………8人



「チャレンジふくしま県民運動」とは

テーマ「健康ふくしま みんなで実践!」

県民の皆さんが健康のためにチャレンジしていくことで、「人も地域も笑顔で元気」なふくしまにしていこうという運動です。

県をはじめ、県内のさまざまな団体等が皆さんの健康づくりを後押ししていきます。

問 県庁文化振興課 ☎024(521)7179

📺 テレビもチェック! FTV「サタふく「ふくしま調査隊」」10月22日(土) 11:00～11:50内で放送